



# 希望



小山城東小学校長 ○○ ○○

学校教育目標

思いやりのある子ども  
自ら学ぶ子ども  
健康でたくましい子ども

## 第1学期終業式



1年生は69日間、2～6年生は2日多い71日間を過ごした第1学期も終業式を迎えました。式の中で児童には、右のような言葉を手がかりとして以下のような話をしました。

・・・(前略)・・・この1学期に皆さんが、3つの心と感謝する心を大きくふくらませることができたことを確認できました。夏休み中も引き続き、今よりいい自分になるために、めあてを決めて自分の脳をきたえ、生活しましょう。また、ゲームから自分の脳を鍛え、感染症や事故からも自分の命や体を守り、頑張った自分を0にしないで、充実した夏休みを過ごしましょう。小山城東小学校のよい子の皆さん全員が、今よりいい自分になってまた元気に2学期の始業式で顔を合わせられることを願っています。・・・(略)・・・

1・2年生にとっては少し難しい話だったかもしれませんが、一生懸命伝えました。

### きょうのお話

- ・1学期をふりかえって
- ・脳をきたえる
- ・ちょっとこわいはなし
- ・夏休みはチャンス

いまより  
いい  
自分になる

### 学ぶ 考える



経験する

べんきょう  
勉強する



### 〇〇からじぶんの□をまもる

〇〇〇

熱中症  
水の事故  
感染症  
ゲーム



□  
命  
体  
脳

## GIGAスクール構想

少し前までは、あまり耳慣れなかった言葉でした。ICTを文具の一つとして自由な発想で活用できるよう利活用の推進が示され、児童1人につき1台の端末(タブレット)が配備されました。児童の学習内容に応じて、どんなねらいをもって、どのような方法でどう活用していくかを、試行錯誤しながらの運用がスタートしています。正しい操作の仕方はもちろんのこと、情報モラル教育についての学習も経験させながら、発達段階に応じて徐々に使う機会を増やしています。これまでの教育実践の蓄積とICTとを適切に組み合わせ、急速に進展する情報社会に対応できる資質・能力の育成を目指して参ります。夏季休業中に持ち帰りを実施する学年もありますが、持ち帰った際はぜひ御家族で、機器の扱いや使用方法など一緒に御確認いただくなど、御理解と御協力をいただけますようお願いいたします。



# おはなし会

今年度もお話しクローバーの皆様をはじめとする読み聞かせボランティアの皆様のおかげで、全校一斉におはなし会が実施できております。1年生から6年生まで、そっとおはなし会の様子をのぞいてみると、どのクラスでも瞳をキラキラ輝かせながらしっかりと耳をすませて、本に親しむ児童の姿を確認することができます。本校の児童は幸せだなあと改めて感じることができる時間です。



## 先生方も勉強しています。

昨年度より本校は、小山市教育委員会より道徳教育研究指定校の委嘱を受け、道徳科の授業を核とした道徳教育について、研修を重ねています。7月11日（木）には、2・3・6年生の道徳の授業を通して校内研修会を行いました。放課後、図書室に集まって、授業の振り返りを行い議論したり講話を伺ったりして研修を深めました。研修の成果は11月に市内各校の先生方に発表します。



## 食育で 子どもの心を育む

左の写真は7月3日の給食です。この日は、20年ぶりに、紙幣デザインが一新され、新券が発行された日でした。流通し、日常生活の中で目に触れるようになるまでには今しばらく時間がかかりそうだと報道されていた矢先、給食の焼き海苔として、新券のデザインに触れることができました。

子どもたちの会話の中にも人物名が登場し、時代の最先端を味覚も含めた五感で感じることができました。デザインは全部で3種類ありました。「いくらのお海苔だった？」という声も多く聞かれました。あえて、「誰のお海苔でしたか？」と問い返し、児童の関心を高めるきっかけにできました。心を育む取組の一つです。この食材を選んでくださった先生に感謝です。



### ちょっと いいお話

国語の学習単元として、インタビューをするという単元が各学年にあります。

インタビューのねらいやその後のまとめ方は学年によって違いがあるようです。今年度赴任した私は複数学年の児童から、インタビューを受けました。

緊張した面持ちで入ってくる子ども達が笑顔で部屋を去る後ろ姿を微笑ましく見ていたその時、**「校長先生もお仕事頑張ってください。」**

の一言が…。思いも寄らぬ励ましの言葉に一瞬たじろぎ、すぐにとっても温かい気持ちになりました。

### 今月の自主学習

6/25~7/18まで

**61** さつ

R6年度 1学期 累計

**217** ち

